



変化の兆し

新年度になり気持ちも新たにと行きたいところではありましたが、3月と同様に活動の自粛、学校の休校が続いております。この一月強、非日常的な生活が慢性化してきて子供たちも学校へ行かないのが当たり前のような状況になってきております。人類はかくも脆弱な基盤の上に立っていたんだということに大変な驚きを感じつつ、今何を問われていて、私個人としては何をすべきなのか考えております。我々の中でも時間短縮業務やオンライン対応などで現状を乗り切ろうと考えております。少し先の未来にイメージしていた世界が一気に近づいてきた感があります。この機に社会の在り方が一変することは間違いない気がします。

ただ、現状目の前にあるコロナウイルスの問題は乗り越えなければならない人類の課題であり誰の対応が良く誰が悪いなどと比較するものではなく、人類全体が一丸となって取り組まねばならないことだと思えます。この間日本政府の対応は迷走を続けており、お世辞にも素晴らしいとは言い難い状況ではありますが、それはそれとして使えるものは使い、何とかしなければならないことは何とか乗り越えなければと思っています。その為にも自身の身は自身で守りつつ、今後来るであろう新しい

価値観に対応する準備と予想をしておかねばならないと感じているところです。

感じてはいても具体的にどのようなことをすべきか分からず迷走している中、領事館からマスクの寄付をいただきました。沢山のマスクをお配りすることはできませんが、お一人様3枚を今月のニューズレターに同封させていただきます。大それたことはできませんが、少しでもお役に立てれば幸いです。

ほとんどのイベントが中止になっている昨今、皆様にお会いできる機会を近々に設けることは難しいところではありますが、どうぞ、お身体にご自愛いただき、安全が担保されたのち、再びお会いできることを楽しみにしております。

上山 伸治

総領事館からの贈り物

駐名古屋中国総領事館から日中文化協会に「皆さんの健康を祈っております」というメッセージと共に、マスクを贈って頂きました。ありがとうございます。緊急事態宣言が出され、気が滅入るようなニュースが多い中、とても嬉しいことです。

マスクといえば、姉妹友好都市提携を結んでいる南京市から名古屋市へ、今月15万枚のマスクが贈られたというニュースもありました。2月には名古屋市から南京市へ10万枚のマスクを贈っていたそうで、日中の協力関

係のおかげで新型コロナウイルスとの戦いにも希望が見えてきそうです。

愛知県でも緊急事態措置が実施され、5月6日まで外出の自粛を強く要請しています。特に、大型連休中の移動やイベントは強く警戒するところです。

しかし、個人として注意すべきことは5月7日以降も変わりません。できるだけ家に居て、人と会う機会を減らすこと。外でも密閉・密集・密接を避けること。そして、手洗いとマスクの着用です。皆で一緒に頑張りましょう。



こちらが頂いたマスクです。会員の皆さまに3枚ずつお届けすることができそうです。

今回ご紹介するのは、神奈川県医師会が発信する「かながわコロナ通信」です。

神奈川県はクルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号が停泊した地で、国内に感染が広がる以前から新型コロナウイルスと対峙してきました。今回、神奈川県医師会がインターネットを使って直接情報を発信することになった経緯について、宮川副会長はインタビュー

の中で二つの問題を挙げています。一つは、治療に当たっている医療従事者とその家族たちが、不当な偏見や差別にさらされていること。もう一つは、テレビのワイドショーの論調があまりにも一方的で、正確性を欠いていることです。

そのため、神奈川県医師会は、現場の医師たちの話を聞きながら、人々に医療の現実を知ってもらえるように「かながわコロナ通信」を

開設したそうです。

4月10日に開設したばかりなので、まだそれほど多くの情報が出ていませんが、すっきりしていて逆に見やすい状態です。日本における検査や医療体制、感染症対策の枠組みなど、神奈川県民に限らず、読んでおけば現状の理解の助けになるのではないのでしょうか。

かながわコロナ通信

検索



成語故事コーナー

路不拾遺 (道に落ちたるを拾わず)

秦の孝公の時代、商鞅という名の重臣が居ました。商鞅は秦の新法を作り、貴族の特権を廃止し、平等な社会を築き上げました。これは「商鞅の変法」と呼ばれます。

商鞅の変法を実施して以来、社会は豊かになり、法は市民の強い支持を受けました。

ある日、一人の商人が他の町から秦へ仕入れにきました。彼は自分が

「路不拾遺、夜不閉戸（道に落ちたるを拾わず、夜に戸を閉ざさず）」という使い方もされます。社会の治安が良く、安定しているという意味

財布をなくしたことに気付き、オロオロしていました。すると、通りかかった老人が言いました。

「大丈夫ですよ。商鞅の変法以来、町は安全になりました。兵士は規則を守り、治安も良く、皆が法律を守っています。他人の物を盗む人は居ません。あなたのなくした物も必ず見つかるでしょう。」

その話を聞いた商人は冷静にな

この故事に登場する商鞅と商鞅の変法については、中国ドラマ「ミューエ」の冒頭でも語られます。謀

ることができました。そして、来た道に戻りながら財布を探すことにしました。すると、先ほど休憩していた場所に置いたままの財布が見つかったのです。

本当に誰も財布を盗ろうとしないことに、商人は驚いたのです。

反の罪を着せられた商鞅は、自分の作った法律のために田舎の宿に泊まることもできず、結局は捕らえられて処刑されてしまいます。

漢方教室 112 コラーゲン生成素

【コラーゲン生成素とは】

コラーゲン生成素は、今美容業界で大変注目を集めている線維芽細胞（コラーゲンなどを作り出す細胞）の働きを助け、良質なコラーゲンを体の中にどんどん生み出すまさに若々しさの源泉とも呼べる栄養成分です。

【線維芽細胞が重要】

実はコラーゲンやプラセンタをサプリや食品としてとって、そのまま肌のコラーゲンになるわけではありません。コラーゲンやプラセンタを摂取すると、まずアミノ酸に分解

され、そして線維芽細胞により体内にコラーゲンが生み出されるのです。



肌のコラーゲンを増やすには、コラーゲンの摂取量を増やすのではなく、自ら生み出す力をはぐくむことです。そのカギを握るのが線維芽細胞です。

【日本安恵のコラーゲン生成素】

燕の巣・EGF皮膚再生因子がコラーゲンを生み出す線維芽細胞を活性化させます。

カムカム・・・天然ビタミンCの

王様と呼ばれる南米の果物です。コラーゲンを生成する際に必要な酵素の働きを助けます。

他にもエクオールやプロテオグリカン、コエンザイムQ10などうれしい成分をプラス配合しました。

もちろん防腐剤・着色料・保存料などの添加物は使用せず、安心してご利用いただけます。ご興味のある方は、052-242-3930まで。中統ビル3階 日本安恵株式会社



中国からの引き揚げ—思い出すがままに⑨

昭和24年4月、5年生になりました。昭和20年の終戦の年から4年たち、以前に比べれば世の中も少しずつ落ち着きを見せるようになりました。しかし我が家の暮らしはいっこうに良くなりません。家計を助けるための家の手伝いは依然と続き、朝の始業前に学校へ着くことはなく、遅刻登校をしていました。

1年のうちで楽しみなのは、運動会、町のお祭りでした。運動会は、毎年10月16日と決まっていました。当日は、どの家も家族総出で学校に集まり、わが子、わが地域の応援に熱が入ります。一番の楽しみは、お昼のお弁当です。日ごろは食べるものに事欠く家も当日はご馳走を重箱に詰め、家族が輪になってそれを食べるのです。おにぎり、お稲荷さん、まき寿司、栗、柿など秋の味覚満載でした。貧しい我が家も母がそれなりのものを作って持ってきてくれました。

徒競走は、毎回1位になることはなく、3位以下の成績でした。速いあの子と一緒に走りたくないと思ってもなぜか一緒に走ることにになり、がっかりしました。運動会のハイライトは、地域の集落の学年代表が走るリレー競争です。私の地域の同級生で学年の中一番速い子がいて5・6人を抜いて劣勢を挽回、優勝しました。彼は町のヒーローでした。

杉本 克治

4月誕生日の人の言葉

我が家の長男が誕生してから、今月でちょうど1年になります。最初は3kgもなかった体重が、今では11kgを超え、抱っこをするのも大変です。抱っこされながらもクネクネしながら常に身体の向きを変えようとするので、そのうち落としてしまいそうです。

まだ意味のある言葉を発することはできません。お腹が空いたり、オムツを交換して欲しかったり、転がったおもちゃを取って欲しかったりするときには、叫び声や泣き声で要求を伝えてきます。

手は上手く動かせるようになってきましたが、イチゴやバナナを握り潰したり、絵本を破いたり、床に敷いてあるマットを引っぺがしたりと、期待通りの活躍は見せていません。

足は少しずつ安定してきて、立ったまま方向を変えたり、2～3歩移動したりできるようになってきました。いつでも立ったりしゃがんだり歩いたり、繰り返し練習をしています。

とにかくひと時もじっとしていることがなく、「家族で一番忙しい人」と呼ばれています。



耕

ドクダミのサラダ

中国人の義父と一緒に暮らすようになってから約半年が経ちます。ようやく私も義父も居心地の悪さが薄れ、生活は落ち着いてきたように思います。(居心地が悪かったのは私だけだという説もあります。)

そんな義父ですが、1カ月ほど前のある日、近所の公園で野草を採って来ました。独特の強い香りのする野草でした。

「ドクダミは身体に良いよ。」

と、義父は申し訳なきように説明してくれました。

その夜、サラダにしてくれたので実際に食べてみると、香り以外は強いクセもなく、ドレッシングをかければ私でも食べられるものでした。

「(意外と) 美味しいですね。」

控えめに感想を言うと、義父は満面の笑顔で喜んでくれました。

それ以来、我が家の食卓には毎晩のようにドクダミのサラダが並ぶようになりました。



耕

お知らせ

★5月例会

5月例会はゴールデンウィークにつきお休みです。

★JCCA 中国語サロン

新型コロナウイルスの影響によりお休みです。

★日本語広場

5月の日本語広場はお休みです。

★6月例会

6月例会は会員総会です。

上山学院日本語学校からのお知らせ

上山学院の2020年4月の入学式は中止となりました。新入生の来日予定日もまだ決まっていないため、今後の状況を見ながら10月生と一緒に入学式を行うなど、対応を考えていきます。



同じく、新入生の合宿も中止となります。今後の予定が決まり次第、改めてご連絡致します。



上山奨学財団・令和の遣中使

毎年夏に実施している、上山奨学財団の高校生中国派遣事業ですが、未だ今後の見通しが立たない状況なので、残念ながら今年は派遣を中止することに致しました。



会員さんの投稿記事を募集しています！

新型コロナウイルスの影響で、イベントの自粛が続きます。月例会や宴会が再開できるのは、ずっと先になる可能性も出てきました。

編集局としましては、直接顔を合わせる機会を設けられないまでも、ニューズレターの紙面上で近況報告や自粛中の過ごし方等、交流や情報交換の場を提供できればと考えています。

投稿はメール、電話、FAXなど、どんな方法でも大丈夫です。どうか、お気軽にご連絡ください。

また、記事の投稿だけでなく、掲載された記事についての感想や意見・希望等も引き続き募集しています。

編集局

編集局では現在、携帯電話番号、生年月日、E-Mailアドレスのご登録を推奨しています。イベントのご案内、「誕生日の人の言葉」の掲載、WEBサイト更新の通知などに使用致します。china@chuto.co.jp宛にご送付ください。ニューズレターは、WEBサイトにてカラー版を公開しています。郵送不要の方は「郵送不要」とご連絡ください。



〒460-0008 名古屋市中区栄 4-16-29 中統奨学館
TEL : 052-262-1410 FAX : 052-262-5036
一般社団法人日中文化協会 編集長 上山耕治